

産業医研修会のご案内

沖縄県医師会産業医研修会
(九州医師会医学会 第7分科会 産業医学会)

- ◇日 時：令和3年11月14日（日）9:30～16:30
- ◇会 場：沖縄県立博物館・美術館 講堂・講座室（那覇市おもろまち3丁目1-1）
- ◇参加申込方法：「産業医学会受講申込書」に必要事項をご記入の上、郵送（〒901-1105 沖縄県南風原町字新川218-9 番地 沖縄県医師会業務1課宛）またはFAX（098-888-0089）にてお申込み
 いただくか、下記URLもしくはQRコードより直接お申し込み下さい。
- ◇申込締切日：令和3年10月15日（金）
 ※定員150名。
 ※応募多数の場合、九州医師会会員を優先させていただきますので予めご了承ください。
- ◇参加費：無料

産業医学会受講申込書

令和3年 月 日

研修 申し込み	(1) 9:30～	(2) 11:00～	(3) 13:30～	(4) 15:00～
(ふりがな) 氏 名	()		所属医師会 の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
所属県 医師会名	<input type="checkbox"/> 大分県 <input type="checkbox"/> 長崎県 <input type="checkbox"/> 熊本県 <input type="checkbox"/> 福岡県 <input type="checkbox"/> 鹿児島県 <input type="checkbox"/> 佐賀県 <input type="checkbox"/> 宮崎県 <input type="checkbox"/> 沖縄県			
所属地区 医師会名	() 医師会			
連絡先住所 (自宅・勤務先)	〒 -			
勤務先 医療機関	※連絡先住所が勤務先の場合にご記入下さい。			
TEL/FAX	- -	- -		
E-Mail	@			
認定区分	<input type="checkbox"/> 認定医 <input type="checkbox"/> 未認定			

URL : <https://forms.gle/DvZKZozRdxrgfAPv6>

QRコード



受付	令和 年 月 日	No.
----	----------	-----

【問合せ先】沖縄県医師会業務1課（担当：新垣、平木、徳村）
 TEL : 098-888-0087 FAX : 098-888-0089
 E-mail : g1@okinawa.med.or.jp

令和3年度沖縄県医師会産業医研修会

	日時	場所	基礎研修	生涯研修	カリキュラム	単位	講師名	講師所属	研修テーマ	備考
A	(終了) 4月21日(水) 18:30-22:30	沖縄県医師会館 3階ホール	前期	/	(1)作業管理	2	(1)清水隆裕	(1)ちばなクリニック健康管理センター医長・沖縄産業保健総合支援センター産業医学相談員	(1)作業管理の考え方とその事例	未認定医対象
			前期		(2)健康保持増進	2	(2)崎間 敦	(2)琉球大学保健管理センター所長・沖縄産業保健総合支援センター産業医学相談員	(2)With CORONA 時代における健康管理	
B	(終了) 5月13日(木) 18:30-22:30	沖縄県医師会館 4階ホール	前期	/	(1)有害業務管理	2	(1)椎木創一	(1)県立中部病院感染症内科副部長	(1)医療・介護職場における感染リスク対策	未認定医対象
			前期		(2)産業医活動の実際	2	(2)山本和儀	(2)山本クリニック院長・沖縄産業保健総合支援センターメンタルヘルス相談員	(2)職場内における産業医活動の実際	
C	(終了) 6月10日(木) 18:30-22:30	沖縄県医師会館 5階ホール	後期	専門	(1)有害業務管理	2	(1)青木一雄	(1)沖縄産業保健総合支援センター所長	(1)有害業務管理による健康障害防止～労働衛生の原点から化学物質のリスクアセスメントに向けて	未認定医対象
			後期	専門	(2)労働衛生管理体制(総括管理)	2	(2)平山良克	(2)平山産業医事務所代表	(2)～混在作業における労働災害を防止するために～	
D	(終了) 7月15日(木) 18:30-21:30	沖縄県医師会館 3階ホール	実地	実地	(1)健康保持増進	3	(1)伊是名カエ	(1)トータルウエルネスプロジェクトオキナワ代表理事・管理栄養士・健康運動指導士	(1)健康経営を意識した栄養指導の取り組み～働き盛り世代の現状と課題～	
E	延期 受付終了 8月12日(木) 10月28日(木) 18:30-22:30	沖縄県医師会館 3階ホール	後期	専門	(1)労働衛生教育	2	(1)伊志嶺隆	(1)伊志嶺整形外科院長・沖縄産業保健総合支援センター産業医学相談員	(1)産業保健における労働衛生教育	延期により日程変更
			後期	更新	(2)その他	2	(2)前里久誌	(2)沖縄県社会保険労務士	(2)職場の健康診断と安全衛生管理体制	
F	受付終了 9月16日(木) 18:30-21:30	沖縄県医師会館 3階ホール	実地	実地	(1)健康管理	2	(1)砂川博司	(1)すながわ内科クリニック院長・沖縄県医師会理事	(1)職場内における健康指導～健康診断結果を具体例に～	
九州医師会医学会総会 産業医学会										
G	11月14日(日) 09:30-11:00	沖縄県立博物館 講堂	後期	更新	(1)労働衛生関係法規と関係意識の改正	1.5	(1)加藤 浩司	(1)社会保険労務士・医療勤務環境改善支援センター アドバイザー	(1)働き方改革における、安衛法等の改正動向と労務管理上の諸課題～副業・兼業の促進に関するガイドライン等について～	
	11:00-12:30		後期	専門	(2)総論	1.5	(2)青木 一雄	(2)沖縄産業保健総合支援センター所長	(2)産業医の役割と職務～産業保健の現状と今後の展望～	
	13:30-15:00		後期	専門	(3)健康管理	1.5	(3)崎間 敦	(3)琉球大学保健管理センター所長・沖縄産業保健総合支援センター産業医学相談員	(3)With CORONA 時代における健康管理	
	15:00-16:30		後期	専門	(4)メンタルヘルス対策	1.5	(4)山本和儀	(4)山本クリニック院長・沖縄産業保健総合支援センターメンタルヘルス相談員	(4)With&Postコロナ時代の職場メンタルヘルス対策～メンタルヘルス不調の1次予防から復職支援までのupdate～	

※単位制の研修につき、時間厳守をお願いします。遅刻や途中退室は単位認定ができませんのでご注意ください。

※研修テーマ等は変更になる場合があります。

嘱託産業医活動情報書

沖縄県医師会では、事業場からの産業医紹介依頼に対応するため、産業医としての契約を希望されている先生方の情報を取りまとめたいと考えております。ご協力いただける方は下記事項に記入いただき提出をお願い致します。
 ※事業場との契約内容(報酬等)については、事業主と産業医の相談により決定となります。

申込み日 年 月 日 ()

産業医氏名		診療科目	
医療機関名			
住 所			
電話番号		FAX	
メールアドレス			

嘱託産業医を受託する際のご希望をお聞かせ下さい。

項 目	ご 希 望 条 件
実施可能件数	1件 ・ 2件 ・ 3件 ・ 4件 ・ 5件以上
事業所規模	従業員数 ①50人～99人 ②100人～149人 ③150人以上
業種について	①建設業 ②製造業 ③運送業 ④サービス業 ⑤IT業 ⑥その他() ⑦特になし
活動希望地区	①北部 ②中部 ③南部 ④那覇市内 ⑤本島全域 ⑥離島可
事業所への訪問、実施曜日 (事業所訪問は基本月1回)	①企業の都合に合わせる ②双方相談のうえ調整
活動可能な曜日・時間 について	① 月・火・水・木・金・土・日 ②第()曜日 ③指定なし 希望時間帯(午前・午後・時以降・特になし)
ストレスチェックの 実施者 になること について	① 承諾する ②承諾しない ③要相談
ストレスチェックの 共同実施者 になること について	① 承諾する ②承諾しない ③要相談
ストレスチェック後の高ストレス者 に対する面接指導について	① 実施可能 ②実施不可 ③要相談
地区医師会との情報共有	① 許可する ②許可しない

メモ欄

連絡先
 沖縄県医師会 業務1課(産業医担当)
 TEL : 098-888-0087
 FAX : 098-888-0089
 Mail: g1@okinawa.med.or.jp

ご 注 意 を !

沖縄県医師会理事 徳永義光

1. 【金銭交渉について】

医事紛争発生時に、**医師会に相談なく金銭交渉を行うと医師賠償責任保険の適用外となります。**

医事紛争発生時もしくは医事紛争への発展が危惧される事案発生時には、必ず地区医師会もしくは沖縄県医師会までご一報下さい。

なお、医師会にご報告いただきました個人情報等につきましては、厳重に管理の上、医事紛争処理以外で第三者に開示することはありませんことを申し添えます。

2. 【日医医賠償保険の免責について】

日医医賠償保険では **補償されない免責部分があり100万円以下は自己負担となります。その免責部分を補償する団体医師賠償責任保険があります。** この団体医師賠償責任保険は医師の医療上の過失による事故だけでなく、医療施設の建物や設備の使用・管理上の不備に起因する事故も補償いたします。

詳細については、沖医メディカルサポートへお問い合わせ下さい。

3. 【高額賠償責任保険について】

最近の医療事故では高額賠償事例が増えていることから、日医医賠償保険（1億円の限度額）では高額賠償にも対処できる特約保険（2億円の限度額）があります。特約保険は任意加入の保険となっております。

詳細については、沖縄県医師会へお問合わせ下さい。

【お問い合わせ先】

沖 縄 県 医 師 会 : TEL (098) 888-0087

沖医メディカルサポート : TEL (098) 888-1241

医師の働き方改革応援特報版

(特報版 2021.03)

沖縄県医療勤務環境改善支援センター

(略称：勤改センター)

事業実施者：沖縄県社会保険労務士会

委託者：沖縄県保健医療部医療政策課、沖縄労働局雇用環境均等室

事業の期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日まで

▼医療勤務環境改善支援センターとは？

- ・当センターは、改正医療法（H26年）により設置されており、一昨年度までは沖縄県医師会様が受託、運営していました。昨年度8月1日以降は沖縄県社会保険労務士会が運営を行っています。また県主催の運営協議会において広く意見を聞きながら運営されます。（運営協議会を構成する諸団体）※敬称略、順不同、令和元年度実績による
沖縄県医師会/沖縄県看護協会/沖縄県/沖縄労働局/医療経営コンサルタント協会沖縄県支部/沖縄県社会保険労務士会

▼この事業では医師の働き方改革への取組みを応援します！

- ・当センターでは、医療機関からの労務管理に関するご相談に対して、電話、メール、訪問などの方法で応じています。特に「医師の働き方改革支援」「BC水準指定の取組み支援」に力を注いでいます。当センターは皆さまと一緒に課題解決に取り組めます。
- ・医療勤務環境改善マネジメントシステム導入の支援・医療機関における勤務環境の自主的な改善を促すPDCAサイクルの導入と定着を支援します
- ・BC水準の認定に向けた相談・支援・例：医師の労働時間短縮計画の策定に関すること
- ・医師の労働時間短縮に向けた取組みの相談・支援・例：厚労省が行う医師の労働時間短縮に向けた緊急的な取組に関すること
- ・院内での労務管理に関する勉強会・研修会・WS（ワークショップ）などへの講師派遣

※ご相談時の病院名、相談者名、内容は労働局・労働基準監督署に報告しません。

▼私たちにお声掛けください！▼

相談受付：沖縄県医療勤務環境改善支援センター事務室

電話 098-988-1430（案件をお聞きして担当から連絡します）

（住所）那覇市泊2丁目T&Gビル601B

直通：事業担当 社会保険労務士 加藤 浩司

（携帯）090-6426-0854

（取れない場合は留守番電話に要件、連絡先をお入れください。担当加藤より折返し連絡します）

（メール）Koji-koji@mug.biglobe.ne.jp

沖縄県医療勤務環境改善支援センターの設置と概要

- ・ 設置日：2020年8月1日設置（令和1年度まで沖縄県医師会様が受託）
- ・ 場 所：那覇市泊2丁目T&Gビル601-B
- ・ 電 話：098-988-1430（平日9時～5時まで開所）
- ・ メール：contact.med@okinawa-med-kinmukaizen.jp
- ・ URL：www.okinawa-med-kinmukaizen.jp

- ・ 相談は、訪問または近隣の沖縄県社労士会会議室などを利用できます。
- ・ アドバイザー14名が登録（内6名が交替でセンターで執務）
（※14名は社会保険労務士、その他経営面の相談に対しては
医療経営コンサルタント協会に対応を依頼します）



勤改センターでの相談のポイント

- ポイント①：医療機関との信頼関係構築を第1に。
- ポイント②：医療機関の自主的な改善が前提です。
- ポイント③：すべての医療従事者が事業対象です。



沖縄県医療勤務環境改善支援センターの活動のご紹介（R2年度の実績）

<相談件数> 前年度85件/年間

月	相談受付	訪問相談	院内研修	個別支援
8月	5	3		
9月	2	2	1	1
10月	4	2		3
11月	4	2		1
12月	9	6	1	2
1月	5	2		3
2月	4	2	1	4
3月	2	1		4
小計	35	20	3	18

※相談受付件数は、訪問相談件数を含んだ数です。

- これまで、沖縄県勤改センターでは、、、
- ・ 病院長懇談会など関係者との丁寧な連携実施
 - ・ 局監督課長、監督官などによる情報提供をコーディネート
 - ・ 労務管理者向けセミナー、全医療機関向け広報などに注力

<相談内訳>

労働時間（把握、宿日直、残業など）	8	23%
医師の働き方改革について	6	17%
ハラスメントについて	5	14%
休業（新型コロナ、休業手当含む）	3	9%
労働条件・労働契約	3	9%
人材育成・定着（人事考課含む）	3	9%
育児・介護休業の関係	1	3%
同一労働同一賃金	1	3%
タスクシフト	1	3%
安全衛生管理体制	1	3%
異動	1	3%
懲戒	1	3%
休職	1	3%
小計	35	100%

沖縄県医療勤務環境改善支援センターの活動について（R3年度のメニュー）

(1) 相談活動（窓口相談・訪問相談）

重点はBC水準指定事務の支援の取組み

(2) 個別支援

- ①医療勤務環境改善マネジメントシステムの普及促進（PDCAサイクル）
- ②BC水準の指定に関する意向確認活動
- ③BC水準（時短計画策定・36協定締結など）に関する個別相談活動
- ④BC水準の指定に関するモデル事業
- ⑤働き方税制（特別控除制度）の説明・援助活動

・漏れなくまわり丁寧な説明
・県内の参考事例を拾上げる
(時短計画、36協定様式、時短の取組、時間把握方法)

(3) 情報提供・関連団体との連携

- ①訪問・リーフレット・HP・関連団体への働き掛けなど
- ②労務管理改善に関するニュースの作成
- ③労務管理改善セミナー（労務管理担当者向け）
- ④BC水準指定に関するセミナー
- ⑤連携（県医師会、県看護協会、医業経営コンサルタント協会、県、労働局）

県・労働局・勤改センターから情報提供

- ポイント①：どの医療機関がBCの申請をするのか
- ポイント②：36協定＝だれが、どれだけ残業するのか・・・「時間把握」が課題！
- ポイント③：時短計画＝どうやって残業を減らすのか

重点活動（BC水準指定に関する援助）の具体化（構想）と問題意識とは？

(1) 訪問活動

- ①申請が予測される個別医療機関に意向と取組み状況を確認・利用勧奨
- ②継続的な援助を求められた場合に、月1回など定期的に訪問し援助
- ③モデル事業（継続的な支援とともに、取組の公開共有を目指す）
- ④スポット対応（求められた時に対応します）

WLB・産休育休・年休

契約形態(雇用, 出向, 委託, 年休)

(2) 企画1：公的病院へのアプローチ

- ①管理層の協議体などで状況確認とセンター利用勧奨
- ②個別医療機関に対し、モデル事業での対応を打診（救急、離島、研修医の3パターンなど）
- ③継続的な援助と事例の蓄積、適時広報（出来るだけ県内での取りこぼしなく対応へ）

時間把握(宿日直・自己研鑽・兼業)

(3) 企画2：関係行政機関から具体的で正確な情報（遅くとも8月までに1回はどうか？）

※県から時短計画申請手続き、労働局から36協定注意事項、何がどこまで決まっているのか又いないのか

(4) 企画3：各医療機関の担当者の先生方の懇談会・情報共有・意見交換

※勤改センターから問題意識の提示も行いつつ、各病院の問題意識も交流、関連団体へフィードバックも
※いつまで何をやるのが正解か不明で不安な状況（決して皆さまの取組は遅れていません）

(5) 企画4：事務長など事務担当の懇談会・情報共有・意見交換

※より実務的な問題での課題の抽出と解決策の模索（事務方のサポート力の向上を目指す）

沖縄県ドクターバンクからのお知らせ

常勤・非常勤での勤務先を探している、ベテランの技を活かしスポット勤務で働きたいとお考えの先生方、または産業医として勤務できる事業所をお探しの皆様！沖縄県ドクターバンクに登録してみませんか？当バンクでは多くの求人情報の中から、皆様のご希望に合う医療機関をご紹介します。

☆下記の登録票に必要事項をご記入の上、沖縄県医師会事務局 業務1課まで、FAXにてお申し込みください。

FAX 番号:098-888-0089

沖縄県ドクターバンク登録票 (医師用)

*項目は必須

受付登録日： 年 月 日 受付番号：

ふりがな *氏名	-----		*生年月日	(西暦) 年 月 日生	
*住所	〒 -				
*連絡先	電話(自宅または携帯)：				
	E-mail：				
*医籍登録日	年 月 日登録	保険医登録番号	医 号		
*医籍番号	第 号	*専門診療科			
資格	専門医資格	その他の資格			
*現在の状況	①就業中 ②休職中(産休・育休・病休) ③離職中 ④その他：				
現在の勤務先					
希望条件	就業形態	①常勤 ②非常勤(頻度 回/月程度) ③その他：			
	希望診療科				
	施設種別	①病院 ②診療所 ③その他：			
	希望地域	第1希望： <input type="checkbox"/> 那覇 <input type="checkbox"/> 南部 <input type="checkbox"/> 中部 <input type="checkbox"/> 北部 <input type="checkbox"/> 離島			
		第2希望： <input type="checkbox"/> 那覇 <input type="checkbox"/> 南部 <input type="checkbox"/> 中部 <input type="checkbox"/> 北部 <input type="checkbox"/> 離島			
	勤務希望時期	①今すぐ ②令和 年 月頃から ③未定			
	勤務時間	勤務可能な曜日	月・火・水・木・金・土・日		
		勤務可能な時間帯	時 分 ~ 時 分		
	当直勤務	①できる ②できない			
	希望業務内容	①病棟 ②外来 ③健診 ④パート ⑤臨時 ⑥産業医			
	給与	常勤務の場合	月給：	以上	
		非常勤の場合	日給：	以上	月給： 以上
		臨時の場合	時給：	以上	
保育所	①必要 ②必要なし				
再就業のための再研修	①必要 ②必要なし				
その他希望					

*氏名、住所等の個人が特定される情報につきましては、個人情報保護関連法令に則り開示・公表また無断流用は一切いたしません。

《提出・問合せ先》
〒901-1105 南風原町字新川218-9
沖縄県医師会事務局
業務1課 ドクターバンク担当
TEL.098-888-0087 / FAX.098-888-0089

医師年金

<認可特定保険業者>公益社団法人 日本医師会

ご加入のおすすめ

加入資格 64歳6カ月未満の日本医師会会員 (会員区分は問いません)

☑ 年金検討チェックリスト

- 公的年金では現役時代の生活水準を維持できない
- コツコツ積立てて十分な年金を確保しておきたい
- 一生涯受け取れる年金が望ましい
- 受け取れる年金の額を効率的に増やしたい
- 医師独自のライフスタイルにあった年金がいい
- 加入前に受取年金額のシミュレーションを確認したい

1つでも該当したら…

医師年金ご加入をおすすめします!

医師年金ホームページで、
簡単シミュレーション!

医師年金 検索

<http://www.med.or.jp/nenkin/>

ご希望の受給額や保険料、生年月日を入力するだけで、簡単に受取年金月額のシミュレーションができます。ぜひお試しください。

個別プランの設計や詳しい資料のご請求はこちら

JMA 公益社団法人
日本医師会 年金・税制課

TEL : 03-3946-2121(代表) / 03-3942-6487(直通)

FAX : 03-3942-6503

受付時間 : 午前9時30分~午後5時(平日)

E-mail : nenkin@po.med.or.jp

保険料からプラン作成

保険料 基本：月払 加入：月払 加算年金 (10,271) 月払保険料 60,000円 基本年金 月払保険料 12,000円 加入年齢 24歳 6ヶ月 294日 合計月払保険料 72,000円	医師年金 ●81コース 加入年齢 24歳 6ヶ月 294日 基本年金 月払額15万 17,200円 15年受給総額 10,958,000円 ●82コース 加入年齢 24歳 6ヶ月 294日 基本年金 月払額15万 17,200円 15年受給総額 25,212,000円 ●83コース 加入年齢 24歳 6ヶ月 294日 基本年金 月払額15万 17,200円 15年受給総額 29,028,000円 ●84コース 加入年齢 24歳 6ヶ月 294日 基本年金 月払額15万 17,200円 15年受給総額 26,874,000円
--	---

設定条件をご確認ください。

試算日	平成 27年 9月 7日
生年月日	昭和 50年 1月 1日
試算自年齢	40歳
加入申込期間	平成 27年 6月 15日
加入申込年齢	平成 27年 7月
加入申込年齢	40歳 6ヶ月
加入申込開始日	平成 27年 7月
年金受取開始年月	平成 52年 1月
年金受取開始年齢	65歳
払込保険料合計	25,166,000円

注意事項です。お読みください。

- 加入申込期間は、18日(土日・祝祭日)の場合は、その前日となります。
- 「納付年金」は、加入者ご本人であれば一生間受け取ることはできません。
- 「役員納付15年」では、役員者ご本人が65歳到達中に納付しなくなりご本人が、15年経過後の期間については、ご遺族の方が必ず受け取る必要があります。
- 「医師年金」の保険料(月払)は、後遺障害補償料(死亡)に充当されます。
- 退職時年齢は、75歳まで繰上可能です。
- 「受取年金月額」は概算です。現在は利率変動での計算となっております。将来、利率の繰上決定が行われる場合は、変更になる場合があります。

日本医師会が運営する医師のための私的年金

日本医師会 **医師年金**

[トップページへ](#) [サイトマップへ](#)
[個人情報保護方針](#) [重要事項のお知らせ](#)

[医師年金の特長](#)
[医師年金のしくみ](#)
[医師年金シミュレーション](#)
[よくあるご質問](#)
[手続きガイド](#)
[お問い合わせ・資料請求](#)

ホーム → 医師年金シミュレーション

医師年金シミュレーション

[保険料からシミュレーション](#)
[受給年金からシミュレーション](#)

日医ホームページからの場合

1 保険料からシミュレーション
 ご希望の保険料を入力すると、受給する年金額の概算が試算できます。

2 受給年金からシミュレーション
 ご希望する年金額を入力すると、保険料の概算が試算できます。

3 マイページ登録
 お名前、生年月日、メールアドレスで簡単に登録できます。
[※仮申し込み登録までの流れはこちら](#)


4 マイページへログイン
 シミュレーションの結果を最大5件まで保存できます。
 年金の受取開始年齢の延長や、加算保険料増額の際の試算等、詳細なシミュレーションが可能です。

日本医師会 **医師年金** **スマホ・パソコンで簡単手続き**

加入資格は日本医師会会員で64歳6カ月未満の方です
 (申込みは、満64歳3カ月までをお願いします)

医師年金HP画面

アニメーションで仕組みを確認 

シミュレーションで保険料を試算  

一括払専用加入申込書プリントアウトで申込み
 (保険料のお支払いは後日ご案内します)
 ※重要事項説明書をよくお読み下さい(申込書の3、4ページに記載)

お問い合わせ先
 日医年金・税制課 ☎ 03-3942-6487(直) (平日9時半～17時)

生涯教育／プライマリ・ケア

- 字数制限
生涯教育 6,000 字以内とし、冒頭に 400 字程度の要旨をつけて下さい。
プライマリ・ケア 2,500 字以内
(図表 1 枚を 400 文字数に換算する必要がある)
- 内容
生涯教育は、原則学術・実地医家にとって有用性の高い総説論文
プライマリ・ケアは、病診連携、病病連携等に資していただけるような、日常的な症状に関するミニレクチャー的な内容。
- 原稿の書き方
 - ①原稿はできるだけ Word、Excel、PowerPoint にて作成して下さい。
 - ②原則として常用漢字、現代かな使い、算用数字を使用して下さい。
 - ③図、表、写真の挿入場所を文中に指定して下さい。
 - ④図表にはタイトルをつけてください。
 - ⑤写真、図、表は原則として 10 枚以内とし、そのまま製版出来る鮮明なもので、特に写真は明瞭なものでご提出下さい。
 - ⑥人を対象とした研究については、ヘルシンキ宣言を遵守したものであること、また症例を提示する際（症例報告）は、患者さんのプライバシーの保護やインフォームドコンセントなどに関する倫理的な問題に十分配慮されていること。
個人が特定され得る疾病に関しては、本人の同意を得るようご配慮下さい。
- 文献
引用文献は最小限度（原則として 10 以内）とし、論文中にでてくる順に番号をつけ、末尾に以下の形式で一括して下さい。本文中には、引用部の右肩に 1) 2) 3) …の番号を付して下さい。引用の図表は出典を明記して下さい。
著者は複数の場合は筆頭者、他で記入下さい。
引用文献の記載項目並びに順序
- 雑誌の場合
著者名：論文題名. 雑誌名 発行年；巻：ページ。
Ahonkhai VL, et al : Failure of pneumococcal vaccine in children with sickle-cell disease. N Engl J Med 1979 ; 301 : 26-27.
- 単行本の場合
著者名：書名. (版数), 発行所, 発行所の所在地, 発行年；引用ページ。
Koch FC, et al : Practical Methods in Biochemistry. 2nd ed, William Willkins, Baltimore, 1948 ; 212 (or 212-215) .
- シリーズなど
執筆者名：執筆部分題名. 編者名, シリーズ名, 巻数, 発行所, 発行地, 発行年；引用ページ。
Kovec A : The liver and spleen. ed Bolinger RE, In Guide to Diagnostic Imaging, vol 1, Medical Examination Publishing Co Inc, New York, 1982 ; 123-140.
- ウェブサイトの場合
執筆者名 (編者名)：サイト名. URL (最終閲覧日)
運動器の 10 年・日本協会：学校での運動器検診の手引き. http://www.bjd-jp.org/medicalexamination/guide_0.html (2016 年 8 月 16 日閲覧)

月間（週間）行事お知らせ

- 字数制限：2,000 字以内
- 内 容：医療関係の行事等について

発言席

- 字数制限：2,500 字以内
- 内 容：会員の先生方のご意見や主張等

勤務医 / 臨床研修医

- 字数制限：勤務医 2,000 字以内、臨床研修医 1,500 字以内
- 内 容：勤務医・臨床医の先生方からのご意見・ご要望

地区医師会

- 字数制限：1,000 字以内
- 内 容：各地区医師会の活動状況
(例：テレビ番組やラジオ番組の放映、かかりつけ医推進事業等の厚労省モデル事業や独自の院内活動等)

若 手

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：今後の進路を決める先生方へのアドバイス等について（若手医師への提言、日常診療のコツ、開業顛末記等）

随筆 / 新春干支随筆 / 緑陰随筆

- 字数制限：随筆 2,500 字以内、新春干支随筆・緑陰随筆 1,500 字以内
- 内 容：日常診療のエピソード、青春の思い出、一枚の写真、趣味などの他、紀行文、特技書評、新年の抱負など

本の紹介

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：感動した、生き方が変わった、診療が変わった、新たに真実を知った本等々、会員の皆様の座右の本の紹介

いきいきグループ紹介

- 字数制限：1,000 字以内
- 内 容：各研究会、スポーツ同好会や摸合等の活動紹介

身近な闘病記

- 字数制限：2,000 字以内
- 内 容：ご自身又はご家族の病気療養の経験談について

追悼文

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：お亡くなりになられた先生への追悼

広 告

- 沖縄県医師会報の品位、及び体制を損なわぬものとし、採否については広報委員会で審議のうえ決定する。

投稿の方法

1. 会報への投稿の第一執筆者は、原則として沖縄県医師会会員であること。
2. 原稿には題名、氏名、勤務先(所属)を明記して下さい。
3. 図・表・写真は原則モノクロ掲載とし、カラーの場合は実費をご負担願います。
4. 送付方法は出来ましたらメール送信又はCD-R等での送付をお願いします。
5. 同一会員の原稿掲載回数は、1期(4～7月号)、2期(8～11月号)、3期(12～3月号)の各期ごとに1編のみ。
6. 写真の解像度は350以上をお願いします。表紙写真に関しては、会員本人撮影のものとする。
7. 掲載の採否は広報委員会で決定し、内容によっては原稿の修正等をお願いする事があります。

著作権

本誌並びにホームページに掲載される著作物の著作権は沖縄県医師会に帰属します。

送付先・問い合わせ先

平成 29 年 7 月 1 日より

沖縄県医師会 庶務課
〒901-1105 南風原町新川 218-9
TEL：098-888-0087 FAX：098-888-0089
E-mail：kaihou@ml.okinawa.med.or.jp

2019年末に中国武漢に始まった新型コロナウイルスによる全世界的な危機的感染症は、最近の「デルタ株」の急速な広がりによって、まだまだ収まるところを知らず、沖縄県においても、2021年8月下旬現在、「人口10万人当たりの1週間の感染者数 全国1位」で、最近の最高感染者数8月19日の768人と、「緊急事態宣言」が9月12日まで継続される「医療の逼迫状態」は改善傾向が見えず、経済界の問題も解決の目途が立たない状況です。若年齢層のワクチン接種も進み、治療薬の開発も進むことによって、感染症の落ち着く日を早く見たいものです。

本医師会報もコロナ禍の影響により2020年6・7月が初めての合併号となり、早や1年が経過するも本号もまた8・9月合併号のままとなりました。

表紙は、とよみ生協病院 原国政裕先生の、北アルプス白馬岳早朝の幻想的な風景が彩ってくれました。

理事を退任される城間寛先生のご挨拶では、①平成16年初期研修医制度変更→医局からの派遣医師の減少→勤務医の重労働の表面化→医師事務作業補助者の新設、と②外国人患者問題(言葉、医療費未収金)の国単位での解決、の発端となったのが、沖縄県医師会からの提言だったことが語られ、「問題があれば解決に向けて積極的に動いてみることに」に関し感慨深く拝読致しました。ご貢献ありがとうございました。

後任理事になられました糸満晴明病院 稲富仁先生、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

トピックスとしては、「第131回沖縄県医師会医学会総会」、「第220回沖縄県医師会定例代議員会」、「緑陰随筆」が挙げられます。

第131回沖縄県医師会医学会総会に関しては、広報委員からの概要報告、医学会頭取吉幸男先生からのご挨拶、ミニレクチャー2演題とシンポジウム1演題の抄録が掲載されていて再復習となりました。第220回沖縄県医師

会定例代議員会報告では、主にコロナウイルス関連内容が多く、感染症やワクチン接種の現状、短期滞在型酸素療養施設の開設について、若者向けの周知対策等がありました。また7月より1年間九州医師会連合会の担当県となり、今後の各種協議会、総会開催等の報告がありました。

報告は他4件、令和3年度第1回都道府県医師会会長会議(TV会議)では、会長の安里哲好先生により、沖縄県の研修医増員のための様々な取り組み・工夫が紹介され、その甲斐もあり毎年沖縄県での初期研修を選ぶ研修医は増え、ここ5年間で平均142人となっていることがアピールされました。

生涯教育は、琉球大学病院血液浄化療法部の座間味亮先生より「急性腎障害(AKI)」に関して詳しく教えて頂き、可逆性ではなく慢性化さらに致命的にさえなるその病態の重要性や治療の大切さ・ポイントを学びました。

月間行事には2編。中部徳洲会病院の友利隆一郎先生の「救急の日・救急医療週間に寄せて」では、コロナ禍においても日々沖縄本島中部の救急にご尽力頂いている現状と、「出口問題」つまり急性期医療が終了するも転院先が探せない重要事項には、急性期病院だけでなく、行政、介護福祉との協力体制の構築が必要であることを述べて頂きました。また琉球大学病院の原永修作先生の「結核予防週間(9/24~30)に因んで」では、新規患者数の改善はみられるものの未だ「結核：中まんえん国」である日本の中でも、沖縄県は全国平均よりも多く、特に高齢者が多いことなどに注意せねばならないことを示して頂きました。

緑陰随筆には、21名という多くの先生方が原稿を寄せて下さいました。素敵な文章ばかりですので、どっぷりつかって堪能して下さい。

コロナ禍はまだ暫く続きますが、皆で前向きに頑張っていきましょう！

広報委員 屋良 さとみ